

概要：平成23年度「地域づくり懇談会」で報告したものです。

谷地区協働のまちづくりの報告

平成23年11月9日

谷地区活性化協議会

「谷地区活性化協議会」の取組み

＜主な経過＞

平成21年3月14日

設立総会（各種団体等委員：53名）

⇒平成23年10月末現在：88名

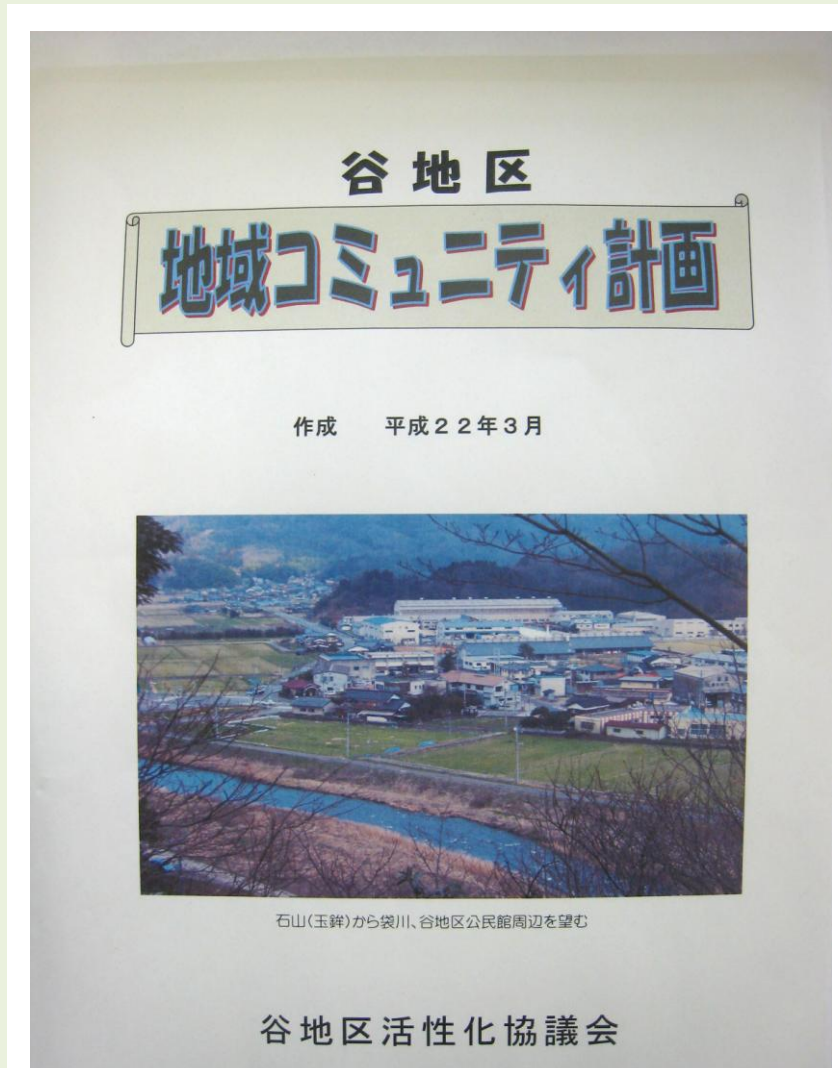


谷地区活性化協議会の専門部会委員所属一覧表 平成23年6月22日現在
 ◎部会長 ○副部会長 CST：31名/支援員4

生活・環境部会（25）		健康・福祉部会（30）		特色ある地域づくり部会（30）	
公民館運営委員	◎秋田 青	谷地区同種協	◎山本 喜臣	谷地区同種協	◎林田 博通
保護司	○地西 守	公民館運営委員	○山下 善三	公民館運営委員	○河上 照子
公民館運営委員	○西尾 信二	会長委嘱	○田村 紀枝	会長委嘱	○藤村 義幸
男女共同参画	小田ひとみ	老人クラブ	田本 隆司	老人クラブ	福田賢太郎
地域審議委員会	米山 幹雄	公民館運営委員	山崎 勇	男女共同参画	山崎 裕子
更生保護女性会	河上 知子	食生活改善推進委	岸田 勝子	地域審議委員会	田野 雅道
消防団3分団	岸田 健一	健康づくり推進委	露村 隆二	J A鳥取いなば	山本 良文
学識経験	西垣 達也	学識経験	山田 準二	保護司	福田 正美
小PTA地区代表	(下村 哲也)	保育園保護者会	田中 明彦		
		総合福祉センター	城野 和美		
自治会長	前田 正明	自治会長	丸山 康夫	自治会長	石橋 和彦
自治会長	山本 康正	自治会長	荒西 勝男	自治会長	山田 淳志
自治会長	入川 鉄次	自治会長	山本 勝毅	自治会長	田村 淳治
会長委嘱	山根 義弘	会長委嘱	山本 元市	自治会長	峯尾 仁司
会長委嘱	河上 明夫	会長委嘱	米山 廣美	会長委嘱	大村 雅美
会長委嘱	井戸理 正	会長委嘱	前田 謙志	会長委嘱	中村 和也
婦人会・部代表	熊谷 幸子	会長委嘱	川上 勝温	会長委嘱	山内 純一
婦人会・部代表	福田いずみ	婦人会・部代表	山根 智子	会長委嘱	安本 征浩
婦人会・部代表	山田 恵子	婦人会・部代表	河上 孝子	婦人会・部代表	山本 幸香
婦人会・部代表	山内八重子	婦人会・部代表	山本美弥子	婦人会・部代表	定久伊津子
会長委嘱	高村 俊文	会長委嘱	山本 神男	婦人会・部代表	中谷美代子
会長委嘱	福田 健二	会長委嘱	山本 洋子	会長委嘱	福田 正俊
会長委嘱	峯尾智恵子	会長委嘱	川上百合子	会長委嘱	谷岡 久司
会長委嘱	山田 明美	民生児童委員	田村 嘉朗	会長委嘱	清水 洋子
		民生児童委員	谷口 都	会長委嘱	西 真利子
		民生児童委員	小山 辰枝	会長委嘱	山崎須美子
		会長委嘱	福田 恵	民生児童委員	前田 妙子
		会長委嘱	谷口 登	民生児童委員	山田 礼子
				会長委嘱	前田 良子
CST	前田 明博	CST	北村 貴子	CST	山中 保
CST	下村 哲也	公民館(事務局長)	福田 真理	CST	山根 亮太
公民館(事務局長)	前田 幸	公民館(事務局長)	福田 真理	公民館(事務局長)	豊田 恵一
		活性協会長	岡端 宏治		
		CSTリーダー	安本 哲哉		
		公民館長(事務局長)	森 悦則		
				合計	88名

平成22年3月23日

谷地区コミュニティ計画の策定



目次

1. 地域の現状と課題	2
2. 谷地区のまちづくりアンケート集計結果	2
○谷地区の現状について	3
○谷地区が目指す方向性について	4
○重点的に取り組む事項について	4
3. まちづくり(活性化)の目標	5
～ スローガン ～	5
具体的な目標	
(1)豊かな自然を大切に美しく安全・安心なまちづくり	5
(2)健康で心豊かに安心して暮らせるまちづくり	5
(3)歴史と文化を受継ぎ発展させるまちづくり	5
4. 目標を実現するためのコミュニティ活性化策(重点目標、施策)	6
生活・環境部会	
(1)自然景観を守り、ゴミのない清らかな川が流れる きれいなまちづくり	6
(2)安全・安心なまちづくり	6
健康・福祉部会	
(3)健康でいきいきと心豊かに暮らしていけるまちづくり	7
(4)支え合いにより安心して暮らしていけるまちづくり	7
特色ある地域づくり部会	
(5)あいさつから始まり心地よい暮らしができるまちづくり	8
(6)季節の花薫り心安らぐまちづくり	8
(7)歴史と文化を大切にし活力があり誇りがもてるまちづくり	9
(8)参加と協働による住民主体のまちづくり	9
谷地区活性化協議会組織図	10
5. 期待できる効果	11
6. 地域コミュニティ計画の評価・改善	11

平成22年6月1日

協働のまちづくり支援宣言を受ける
(鳥取市竹内市長より)



竹内市長より岡垣会長へ

<主な活動>

専門部会での企画・立案 → 拡大役員会で協議 → 全員で取組み

○生活環境部会

- ・ 地区内一斉清掃、通学路安全点検（子どもと一緒に）
- ・ 登下校時見守りパトロール
- ・ 交通安全グッズのあっせん

○健康福祉部会

- ・ しゃんしゃん体操の普及（納涼祭、運動会、自治会）
- ・ 健康講座、食生活改善料理講習

○特色ある地域づくり部会

- ・ あいさつ運動（標語募集、掲示）
- ・ 軽トラ市、フリーマーケット
- ・ 花いっぱい運動（沿道へのプランター設置、お花ばたけの充実）
- ・ 水辺の楽校の整備と活用（生活環境部会と共催）
- ・ てくてく歩こう会（史跡めぐり健康ウォーク：健康福祉部会と共催）

<順調に進んでいる取組み>

○水辺の楽校の整備（草刈）と活用

- 第1回草刈……………平成23年7月2日(土)

Before
以下同じ



After
以下同じ



42名参加

- 第2回草刈……………平成23年8月20日(土)



48名参加

・ 第3回草刈……………平成23年10月15日(土)

44名参加



・ 活用 (イベント開催)

ターゲットバードゴルフ大会 (36名参加)
平成23年7月10日(日)



谷地区てくてく歩公開 (37名参加)
平成23年10月22日(土)



【成果と課題】

○成果

- ・ 水辺の楽校の存在さえも知らない人が多かったが、告知放送での参加呼び掛けや草刈作業等を通じて、認識が深まった。
- ・ 作業参加者が活性化協議会の委員だけでなく、委員の呼び掛けで地域の方々にも参加していただけた。
- ・ 自治会長さんの取りまとめにより、全自治会（11自治会）からの参加実績となった。（第1回～第3回）
- ・ 広大な面積にも拘わらず、刈取りから後始末まで **「みんなの力でやり遂げた」** という実感を共有した。

○課題

- ・ 活用方法の検討
- ・ 地域の方々への更なる周知

<課題・問題点があり、思うように進んでいない取組み>

○気軽に集える施設の整備

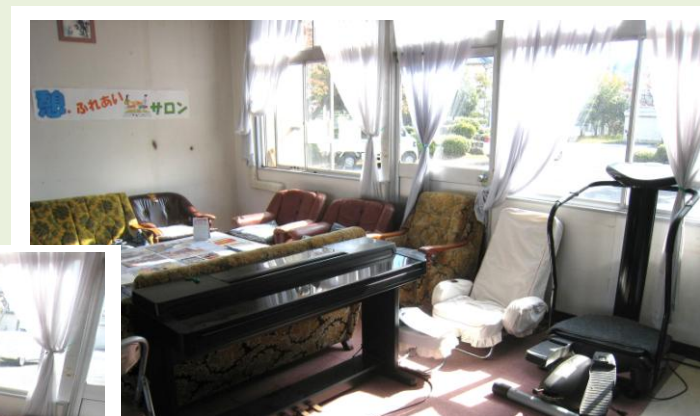
～公民館の大広間の一角を「憩いのサロン・喫茶コーナー」として開放～

- ・平成22年9月3日(金)Open 毎週火、金 13:00～16:30
- ・平成23年6月より 毎週火、木 13:00～16:30 土 9:00～12:00

飲み物：ホットコーヒー

利用料：100円(飲み放題)

すべてセルフサービス



【課題】

- ・ オープン時から、公民館だより・活性化協議会だより・告知放送などで利用案内・紹介してきたが、利用者が少なく、固定化している。
⇒利用者の増大

・

○ 「憩いのサロン・喫茶コーナー」の現状

- ・ 新聞、活性協等の活動記録写真（アルバム）、自由ノートの備置き
- ・ ソファ、各種健康器具、電子ピアノ等の無償提供
- ・ 床マットの敷設
- ・ 血圧測定器の設置
- ・ 水屋・コップ、菓子器、コーヒーセット等の備置き
- ・ サロン風カーテンの設置

終わりにあたって

谷地区の一番の自慢はなんだあ～？

それは、“**花いっぱい運動**”を展開していることです！

①お花ばたけ



②バス停へのプランター設置(11自治会)



2009年6月から共同作業で年2回植替え

お花ばたけ

毎月第2、第4土曜日共同作業：除草ほか
年末等イベント開催：キャンドルライト点灯ほか

③第31回全国豊かな海づくり大会鳥取大会(平成23年10月29日、30日)で
式典会場周辺を飾った花プランター 100鉢 (11自治会が育成)



ご清聴ありがとうございました。